

皆満寺通信

第21号

法語

生命はすべて その中に欠如を抱き
それを他者から満たしてもらおうのだ
詩 生命は 吉野 弘 より抜粋

この詩は先日友人の披露宴で祝辞を述べられた先輩が引用された詩です。この詩は「生命は自分自身だけでは完結できないように 作られているらしい」という言葉で始まります。花のめしべとおしべも虫や風の仲立ちがないと結ばれないことを喩えに、人と人との関係が様々な縁で成り立ち、良いことも悪いことも全てが今の自分になっていった掛け替えのない出遇いであったのだと、私の身の上にかかれてくる世界があるのだと感じさせていただきました。

そしてこの詩は、こう結ばれます。「私は今日どこかの花のための虻だったかも知れない そして明日は誰かが私という花の虻であるかも知れない」と。

私たちは思いがけず人に出遇い、関わり合い互いにお育ていただくのであります。



11月28日 御正忌御満座参拝後に

昨年の11月13日(日)14日(月)の報恩講では多くのご門徒のご賛同を得てお勤めすることが出来ました。ご報告、御礼共に遅くなりましたが、ここに円成のご報告を申し上げ、厚く御礼申し上げます。

さて、真宗門徒の1年は報恩講で始まり報恩講で終わるといわれるほど、何よりも報恩講を大切にしてきました。報恩講の終わりはそれと同時に次の報恩講の始まりであります。今年も年度の始まりから報恩講へ向けてスタートを切る事になりました。しっかり準備をして皆さまと秋に報恩講をお迎えできるようにしたいと思います。今年もどうぞ報恩講へお参り下さい。

本年度報恩講予告

11月13日(月)・14日(火)

2 細門徒会主催 学習会のご案内

「親鸞聖人にきく 高齢者の新しい生き方」
講師 加藤智見師(一宮市光専寺住職 東京工芸大学名誉教授)

5月8日(月) 雁宿ホール2F 集会室

6月26日(月) 雁宿ホール2F 第3会議室

真宗大谷派名古屋教区第2組には寺院代表者の会と、その寺院より選出された門徒代表者の会「門徒会」があります。その門徒会では設立当初から学習会が開催されており、現在は加藤智見先生による連続講座が開催中です。先回は私たちを活かしてくれる「いのち」と自然科学的な「命」の違いというお話がありました。途中参加も大丈夫です。どなたでもご参加できますので、是非ご聴聞下さい。

※参加希望の方はお寺までお知らせ下さい

日帰りバスで行く本廟・祖廟収骨団参 期日変更のお知らせ

9月26日(火)に予定していましたが、
10月2日(月)に変更いたします。

10月2日(月)朝6時30分発
参加費用 7,000円(税込み)
別途、収骨・納骨の礼金が必要となります。

定員 40名

※一世帯当たりの申込制限は設けません。

申込期限 9月20日(水)

※定員になり次第、締め切ります

バスで行くご本山と、大谷祖廟(親鸞聖人墓所)への収骨団体参拝です。大谷祖廟では参拝だけでなく、お納骨も可能です。

また、実際に御収骨・お納骨されないけど、ご検討中の方で見てみたいという方、既にお済ませの方で参拝をご希望の方、現地集合・解散したいという方もご参加いただけますので、ご検討下さい。

ご希望の方は同封の用紙へご記入の上、お寺までお持ち下さい。

真宗本廟(御本山)収骨について

本廟収骨は事前にお手続きが必要です。
相続講志は一体につき12万円です。
収骨できるご遺骨の量には制限がございますが個別でのお預かりとなります。

大谷祖廟納骨について

当日、現地でのお手続きとなります。
納骨志は一体につき2万円以上です。
ご遺骨の量に制限はございませんが、
収骨方法は親鸞聖人廟所への合葬です。

※詳細はお寺までお問い合わせ下さい。

お知らせ

第47回親鸞聖人御誕生会

「十人十色の生死観」
仏教が伝える
～「看取り」の現場で受け渡されるもの～

5月18日(土)

13:00会場 13:30開会
アイプラザ半田(半田市東洋町)

聴講料500円

講師 太田宣承

(1974年生 岩手県碧祥寺住職・特別養護老人ホーム光寿苑理事長)

※お問い合わせはお寺まで

第5回武豊れんげマルシェ

4月30日(日)10時~15時

三井家住宅さんコラボイベントあり!

ライブ有り!
ビンゴ大会有り!
皆さんお楽しみに!



「皆満寺通信」 第21号

2017年4月19日発行

〒470-2339

愛知県知多郡武豊町下門137

真宗大谷派 皆満寺

TEL 0569-72-0435

FAX 0569-72-0740

URL <http://www.kaimanji.or.jp>

Mail jinguzan-137@kaimanji.or.jp